

令和5年度「横浜市衛生研究所の施設公開に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今回のアンケート結果を参考に、より市民に寄り添った施設公開を目指すとともに、より多くの方にご来場いただけるように、市民の目に届きやすい広報手段を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q1で「施設公開を知っている」と回答した方が5.4%と少なく、その回答した方の72.3%が「広報よこはま」から情報を得たと回答していました。今後はより市民の目に触れやすく、広い世代への情報発信が必要であると痛感しました。

また、Q9の「聞いてみたい演題」では、食中毒、感染症、食品添加物、農薬、化学物質など、想定していたより多岐にわたる様々なご意見をいただき、大変参考になりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

横浜市衛生研究所の施設公開に関するさまざまなご意見をいただき、大変参考になりました。

令和6年度の施設公開は9月に予定しています。開催決定後に広報よこはま等でお知らせしますので、ぜひ、おいでください。

これからも、市民の皆様にご協力いただき、できるだけ多く参加していただけるような施設公開を開催できるように努めていきます。

担当：医療局衛生研究所微生物検査研究課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。